**ＧＩＪＵＴＳＵＳＥＮ**®

**第1７回全日本スノーボード技術選手権大会兼**

**第９回デモンストレーター選考会**

**開催要項**

【主　　　催】　公益財団法人全日本スキー連盟

【主　　　管】　公益財団法人新潟県スキー連盟

【後　　　援】　南魚沼市・株式会社上越観光開発・上越国際観光協会

【協　　　力】　公益財団法人新潟県スキー連盟中越協議会

【会　　　場】　上越国際スキー場

　　　　　　　　〒949-6431　新潟県南魚沼市樺野沢112番地1号

【実行委員会】　**ＧＩＪＵＴＳＵＳＥＮ**®

第1７回全日本スノーボード技術選手権大会兼

第９回デモンストレーター選考会事務局

〒949 6431 新潟県南魚沼市樺野沢112‐1

上越国際スキー場　管理事務所内

TEL：025-782-2745　 FAX：025-782-2774 Email：oodaira@jkokusai.co.jp

【競技本部】　開設：２月２６日（水）9:00～

ホテルグリーンプラザ上越　ラウンジ「ライラック」奥　TEL：090-8346-9317

【大会日程】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日　　　程 | 時　　　間 | 内　　　　　容 | 場　　　　所 |
| 2月27日（木）  [第一日目] | 9:00～13:00  9:00～11:30  10:00～12:00  13:00～15:00  13;00～  17:00～  19:00～19:30  19:00～ | 選手受付  マテリアルチック  AMコートオープン（ビブ着用）  PMコートオープン（ビブ着用）  不整地（コブ作成・マーカー設置）  開会式  マテリアルチック  代表者会議 | ・受付（上越国際観光協会2F）  ・コネクション館特設会場  ・大別当・長峰第３ゲレンデ   * 同　上   ・美奈ゲレンデ  ・開会式  南魚沼市民会館（大ホール）  ・上越国際観光協会１F  ・代表者会議  上越国際観光協会2F |
| 2月28日（金）  [第二日目] | 9:00～ 9:45  10:00～  10:00～12:00  13:00～15０0  14:00～  17:00～ | インスペクション  ～予選競技開始～  ・リズムキープ（急斜面整地）  ・フリーライディング（人工構築物）  AMコートオープン（ビブ着用）  PMコートオープン（ビブ着用）  ・デモンストレーター選考会（１種目目）  代表者会議（公式記録発表）  （新潟県スキー連盟スノーボード部フェイスブック活用） | ・大別当ゲレンデ  ・長峰第３ゲレンデ  ・美奈ゲレンデ（コブ作成）   * 同　上   ・美奈ゲレンデ（下部）  ・代表者会議  上越国際観光協会2F |
| 2月29日（土）  [第三日目] | ９:０0～ 9:４５  10:00～  10:00～12:00  13:00～15０0  1400～  17:00～ | インスペクション  ～予選競技開始～  ・フリーライディング（急斜面整地）  ・フリーライディング（不整地・コブ）  AMコートオープン（ビブ着用）  PMコートオープン（ビブ着用）  ・デモンストレーター選考会（２種目目）  代表者会議（公式記録発表）  （新潟県スキー連盟スノーボード部フェイスブック活用） | ・大別当ゲレンデ  ・美奈ゲレンデ  ・長峰第３・ハーフパイプ   * 同　上   ・美奈ゲレンデ（下部）  ・代表者会議  上越国際観光協会2F |
| 3月1日（日）  決勝  [第四日目] | ９:０0～ 9:４５  10:00～  14:00（予定）  15:00（予定） | インスペクション  ～決勝競技開始～  ・フリーライディング（ハーフパイプ）  ・フリーライディング　（人工構築物）  ・閉会式・ウイニングラン  ・デモンストレーター認定式 | ・大別当ゲレンデ（下部）  ・長峰第３ゲレンデ  ・長峰第3ゴールエリア |

|  |  |
| --- | --- |
| 【競技種目】 ◆予選 |  |
| ・リズムキープ　　　　（急斜面整地）　　　　　　　大別当ゲレンデ  ・フリーライディング　（人工構築物）　　　　　　　長峰第３ゲレンデ  ◆予選  ・フリーライディング　（急斜面整地）　　　　　　　大別当ゲレンデ  ・フリーライディング　（不整地・コブ）　　　　　　美奈ゲレンデ  ◆決勝  ・フリーライディング　（ハーフパイプ）　　　　　　大別当ゲレンデ（下部）  ・フリーライディング　（人工構築物）　　　　　　　長峰第３ゲレンデ  【選考種目】◆デモンストレーター選考会  ・２級ミドルターンのデモンストレーション　　　　　美奈ゲレンデ（下部）  （２級ミドルターンの的確な滑走表現）  ・連続ターン・展開　　　　　　　　　　　　　　　　美奈ゲレンデ（下部）  （スリップ～スライド～ホールドの板の状態をそれぞれ２ターンずつ合計６ター  ン実施）    ※全日本スノーボード技術選手権大会期間中を通じて、デモンストレーターとし  ての、人格、識見、技術共に優れ、本連盟事業を通じて幅広くスキー界に貢献で  き得る者であるかを確認する。  ※天候及び斜面状況により、種目の内容及び順序を変更することもある。  その場合は場内放送及び公式掲示にて周知する  **フリーライディング**：与えられた斜面を独創的なライディングの構成で、力強さ、優雅さ、美しさや  迫力などを卓越した技術と正確なスノーボードのコントロールで表現する。  　　　　　　（ハーフパイプ内におけるフリーライディングに関しては、リップより身体及び  　　　　　　　ボード全体が飛び出る場合は、身体の一部が接雪している事を原則とする。）  **リズムキープ**：その斜面で自己の技術を最大限発揮できるターンサイズで、斜度や地形に左右  されずに滑走のリズムを維持してライディングする。  【禁止事項】  全ての競技に縦回転を禁止とする。  【競技方法】   1. 規制されたコートにおいて種目内容の滑走を行う。 2. 予選は競技4種目5審５採用で2審判団がジャッジを行う。   班別及び班中のローテーションを行う。  原則として女子班の競技を先に行う。  　　　 ※但し男子部門については、各マテリアル部門で競技を実施します。女子部門は１部門  のため、マテリアルについては、全種目同じマテリアルで滑走しなければなりません。   1. 決勝は競技２種目5審５採用で2審判団がジャッジを行う。   原則として女子班の競技を先に行う。  決勝の滑走順は決勝進出者のみを圧縮してローテーションを行う。   1. 予選・決勝の順位決定は競技規則に準ずる。   ※外国人選手のうちＳＡＪ会員登録をしていない選手は、所属国のスキー連盟から申し込み  　 してください。参加者個人から直接申し込むことはできません。  【決勝進出人数】  決勝進出人数は各カテゴリーの５０％とする。  【参加料】 12,000円  【申込方法】  　　 第17回全日本スノーボード技術選手権大会兼国際スノーボード技術選手権大会〔以下  「スノーボード技術選」と省略します〕の申込先は上越国際スキー場内の実行委員会  になります。  スノーボードデモンストレーター選考会の申込先は全日本スキー連盟になります。  　　 スノーボード技術選の申込は、後日、実行委員会から公示される要項に従って加盟団体から  申し込みしてください。また、外国選手のうちSAJ会員登録をしていない選手は、  所属国のスキー連盟から申し込みしてください。参加者個人から直接申し込むことはできません。  　　 申込みにあたっては、参加者の個人情報は、本事業の運営にのみ使用されることに同意の上  お申し込みください。  【参加申込書提出先】  　　　 第17回全日本スノーボード技術選手権大会兼第9回デモンストレーター選考会　実行委員会  　　 〒949-6431 新潟県南魚沼市樺野沢112‐1　上越国際スキー場　管理事務所内  TEL：025-782-2745　 FAX：025-782-2774 Email：oodaira@jkokusai.co.jp  （提出物） ①　スノーボード技術選出場選手申込書（エクセルシート）  ②　出場選手プロフィールシート（ワードシート）  　　　　 　　※後日実行委員会から各加盟団体事務局へ電子メールにより各シート資料送付予定  この各シートをUSBメモリーへコピーし送付してください。  　　 　　 ③　コマーシャルマーキング申請書セット　　　　　　　　１部  （申請書に実物大のロゴマークデザイン（写）をＡ４用紙でホチキス留め）  【申込締切】  2020年2月4日（火）必着  エントリーがない加盟団体は、申込期日までにその旨を実行委員会事務局へ連絡してください。    【その他】  SAJホームページまたはオフィシャルブック２０２０Ｐ124,125をご覧ください。 | |
| ※大会中の画像や映像等の取扱いについての注意事項  ・本大会における出場選手の肖像権の取り扱いについて。  本大会に出場される選手の皆様は、大会中の画像や映像が報道媒体や一般観覧者などの第三者  によって、各種媒体（映像媒体、紙媒体、ＷＥＢ媒体など含む。）にて配信される可能性がある  ことをご承知下さい。配信者に対しては、個人のプライバシー確保に十分配慮することを周知  いたしますが、配信者とトラブルになった際は当事者間で解決していただきます。  ・本大会を観戦される皆様の画像や映像等の配信について。  出場選手の画像や映像等を配信する場合、本大会の普及を目的としてください。  また、個人のプライバシー確保には、十分配慮してください。  なお、配信においてトラブルになった際は当事者間で解決していただきます。  ・本大会の出場選手の画像や映像等の配信について。  出場選手は、本大会の普及を目的として、大会中の画像や映像を各種媒体（映像媒体、紙媒体、  ＷＥＢ媒体など含む。）にて配信することができます。他の出場者のプライバシーを侵害したり、  大会運営の妨げとなったり、競技の安全性を確保できない配信は禁止とします。  また、他の出場選手等の肖像使用や写り込みにつては、自身で当該者の同意を得てください。  なお、配信においてトラブルになった際は当事者間で解決していただきます。 | |